

真清田神社 と うすずみ桜の なぞ

～継体天皇をめぐる歴史ミステリー「真清探当証」～

講師 元一宮北方中学校校長 田中 豊 先生



**うすずみ桜は、真清田神社で献納を受けた桜を継体天皇が植えたもの！
継体天皇は一宮生まれ？真清田神社の果たした役割は？**

岐阜県の根尾村に残されていた謎の本「真清探当証」。そこには古代史の通説を覆す、驚くべきことが書かれていました。さらに文中には、一宮や周辺の地名が数多くでてくるのです。「真清探当証」とは、どんな本なのか、何を伝えようとしていたのか、「真清探当証」の復刻版を出版された、元一宮北方中学校校長 田中 豊先生より、お話をうかがいたいと思います。

『日本書紀』には、第26代継体天皇は近江国で生まれ、幼い時に父を亡くしたため、母の故郷である越前国で育てられ、のちに大和朝廷に迎えられたと書かれています。

ところが「真清探当証」では、継体天皇は、父である皇子が政変を逃れ、一宮に隠れ住んでいた時にそこで生まれ、さらに根尾村に行き育てられたとなっているのです。

ですから「真清探当証」の中には、一宮に現在も残る「向山」「貴船」などの地名が、数多く出てきており、古代史の中で、この地方が重要な地位を占めていたことを感じさせてくれます。

「真清探当証」の原本は残っておらず、昭和11年に書き写された写本が根尾村に残るのみでした。それを田中豊先生が、根尾村文化財保護審議会の許可を得、平成11年に、約9ヶ月をかけて復刻版を完成しました。古文書の解読をされ、歴史に造詣の深い田中先生は、「真偽は別にして、一宮にも古代ロマンあふれる伝説があったことを知って欲しい」とおっしゃっています。

- ◆日 : 3月26日(土)
- ◆時 : 午後2時から3時30分
- ◆場所 : 一宮スポーツ文化センター 2階 第2研修室
- ◆会費 : 500円
- ◆定員 : 50名(事前申込不要ですが、準備のため事前にご連絡をいただくと助かります。)
- ◆お問合せ : いちのみや大学事務局(有限会社人の森 内)

メール info@ichinomiya-daigaku.com

TEL/FAX 0586-72-5445(平日 10時～17時)

講師プロフィール

昭和36年愛知教育大学卒業

平成5年一宮市立北方中学校校長

平成7年三重大学サンガ・ウゴイ・カサディ教授主催「アフリカ村おこし運動」理事

平成11年一宮市青少年センター カウンセラー

愛知教育委員会「食に関する指導推進事業連絡会議」議長

一宮信用金庫育英会 理事

平成14年ICCケーブルテレビ「ディリーショット」で一宮市などの文化・歴史の紹介
一宮市北方町「加藤家文書」、「宝行当山記録」など、古文書の発掘、解読多数



◆いちのみや大学とは

いちのみや大学は、一宮の街をまるごとキャンパスにして、

- ・一宮に住む様々な知識や技術を持った人
- ・一宮の歴史
- ・一宮の自慢の場所

など、一宮の街のすばらしさを広く学んでいこうという市民活動です。

これまでに、一月に約一回の開催で、

デジカメ講座、シャンソン、アフリカの音楽、ジャズピアノ、ヴァイオリンについて
ネパール料理、日本茶、おから味噌、アートについて
古文書入門、美濃路・起宿について、
葛利毛織、プラネタリウム、妙興寺、尾西繊維協会ビルなどの見学
といった講座を開催してきました。

 いちのみや大学の講座については、

- ・いちのみや大学ホームページ

<http://ichinomiyaigaigaku.com>

学生登録のページで学生登録(受講者登録)をしていただくと(無料)、いちのみや大学の新しい講座についてのご案内が届きます。

受講したい時も、ログインして、受講したい講座に受講の申し込みができます。

- ・チラシ

市役所(本庁、尾西、木曽川庁舎)、市民活動支援センター、
織部亭、野の花、三八屋、ちゃらん家、ギャラリーさかな、ヘアーシャンティ、フリーク
ルなどで配布

- ・新聞

中日新聞の折り込み「タウンニュース」、「ほっと！タイムス」

中日新聞「おでかけガイド」(約2週間前ぐらいに掲載)

などで案内しています。

みなさんも一緒に参加しませんか？

いちのみや大学事務局(有限会社人の森内)
~~一宮市大和町宮地花池字中道4 アートメゾン103号~~

tel/fax:0586-72-5445 mail: info@ichinomiyaigaigaku.com